

出会いと別れ

今回のコレクションは、我々と関係深いデザイナーとの間に二つの大きな出来事がありました。一つは、アートワークの一環として〈Quattro muri e due case〉を発表していたミケーレ・デルルッキがコレクションに正式参加したこと。そしてもう一つは、マイケル・グレイヴスとの悲しい別れです。

ミケーレ・デルルッキは、エットレ・ソットサスの元で経験を重ねたデザイナーです。1979年のミラノトリエンナーレでアレッシサンドロ・メンディーニ監修のもと、我々が〈Paesaggio casalingo〉という展覧会を開催したとき、デルルッキはジルミ社のためにデザインしたキッチングッズを発表していました。残念ながらこれが製品化されることなく、その後も何かと交流の機会はあったものの、一度も協働するチャンスに恵まれませんでした。

一方、マイケル・グレイヴスは、80～90年代のイタリアを代表するデザイナーです。ポストモダンを象徴する優れた建築家でもあるグレイヴスは、多くの人々を魅了するベストセラーアイテムを手がけ、ヨーロッパのデザインシーンに新風を送り込みました。彼が手がけたケトルのプロトタイプを見たソットサスが「これをデザインしたヤツは、相当根性がすわっている」と皮肉と賞賛を込めて発言したことを鮮明に覚えています。初めての出会いから何十年という時が過ぎましたが、運命の巡り合わせにより、昨年からは新しいケトルの開発を開始。このカタログにてようやくご紹介できる運びとなりました。



みなさんはもうご存知だと思いますが、我々のコレクションは、機能的であり、好奇心をそそるものであると同時に、時代を象徴しつつも、それを更新するものたちです。これまでに400名近い建築家、デザイナー、アーティストの力を結集し、高いクオリティの製品を作り続けてきました。デザイナーとの強い絆をいかに築き、存続させるかということこそが、私たちのミッションです。テクノロジーの進化により、いまや世界中のさまざまな年代のデザイナーとの協働も可能になりました。私たちは、一度プロジェクトをはじめたら、製品化されるまで絶対に諦めません。言葉を変えて言うなら、デザイナーとの絆は何十年ものあいだ、彼らが生き続ける限り続くものだと考えているのです。

—— アルベルト・アレッシィ

ALESSI



**OFFICINA
ALESSI**

9093 Tea Rex

design : マイケル・グレイヴス

2015年3月、惜しまれつつこの世を去ったマイケル・グレイヴス。〈9093〉はまさしく彼の代表作であり、20世紀のデザインアイコンの一つとして広く知られています。1983年にデザインした、赤い鳥のホイッスルがついたこのケトルが発表から30周年を迎えたことを記念し、赤い鳥のホイッスルを、先史時代の神秘的な生き物であり、同時に未来的な印象も与える恐竜のモチーフへと変えました。美しいヒスイ色のドラゴンは強さと豊かさを示すもので、中国文化の影響を受けています。本体は、従来のもの同様に18/10ステンレスを使用し、イタリアの国内工場で生産しています。ホイッスルのカラーは、ヒスイ色とメタリックの2色からお選び

30周年
限定版



1985



2015

9093ティーレックス/ケトル
ml 2000 - 25.5 x 22 - h 22 cm
本体: 18/10ステンレススチール
ハンドル: ポリアミド
ホイッスル: ポリアミド ・ ¥29,000
ホイッスル: 真鍮 ・ ¥29,000



30周年
限定版



30周年
限定版



MG35

design : マイケル・グレイヴス

1983年に発売された名作ケトル〈9093〉の特徴と言えば、なんといっても注水口についた赤い鳥のホイッスル。この赤い鳥をモチーフとした作品は、88年のクリーマー〈9096〉とシュガーボウル〈9097〉、そして89年のコーヒーカップ、マグなど、さまざまなバリエーションが登場し、今回はこのティーインフューザーが追加されました。

MG35/ティーインフューザー
ø 2.7 x h 12 cm
18/10ステンレススチール ¥7,000

昨年末にデザインを受け取ったこのティーインフューザーと Tea Rex ケトルが、我々とマイケル・グレイヴスとの最後の仕事となりました。1985～95年にかけて発表された一連のグレイヴスの作品は大きな成功を収め、マイケルはアレッシィから新作を発表することに常に意欲的でした。2つの新作の発表を待つことなく旅立ってしまったことは非常に残念ですが、きっと彼は天国で喜んでくれていることでしょう。

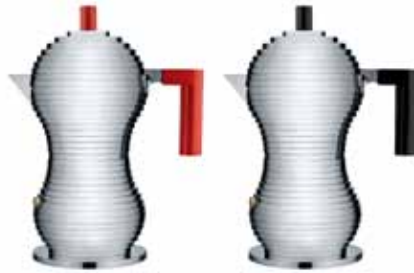
——アルベルト・アレッシィ



Pulcina

design : ミケーレ・デ・ルッキ

ヒヨコを意味する「pulcina」という名前は、外側からは見えない内部構造の形に由来しています。丸みを帯びたふくよかなシルエットに赤いハンドル、鳥のくちばしのような注ぎ口。ウォータータンクは上に向かって口径が小さくなる円錐形をしており、これは水が沸騰する前に空気が圧縮されるようにするためです。コーヒーの分子構造を変えることなくフィルターを通過させることで、ピュアでしっかりとしたフレーバーを得ることができます。特徴的な外観は、加熱/冷却を容易にするために考えたもの。上質なコーヒーを楽しむPulcinaには、アレッシィとillycaffè(イリーコーヒー)の技術と知識が凝縮されているのです。



日々小さな彫刻を作ったり、ドローイングを描いたりしている私のプライベートスタジオは、古いニワトリ小屋を改装したものです。私が生まれた年に伝染病が流行り、多くのニワトリは死んでしまい、残ったのはヒヨコだけでした。そうした意味も込めて「pulcina(ヒヨコ)」という名前をつけました。

——ミケーレ・デ・ルッキ

ブルチーナ/エスプレッソメーカー

アルミニウム、ポリアミド(ブラック、レッド)

1杯用 ml 70 - 12.5 x 7.2 - h 16.5 cm ・ ¥12,000

3杯用 ml 150 - 15.2 x 9.2 - h 20 cm ・ ¥15,000

6杯用 ml 300 - 20 x 12 - h 26 cm ・ ¥18,000



Le Cerchie

design : ミケーレ・デ・ルッキ

センターピースとしても使うことのできるトレイ(Le Cerchie)は、デ・ルッキのミニマリストな側面を如実に表した作品です。「cerchie」はイタリア語で、円形広場を示す言葉で、エッジの凹凸は広場の周囲を囲む階段を表したものです。トレイの中央にオブジェを並べると、まるでそれらが円形劇場に立つ名優たちの姿のように見えてくるでしょう。

レ・チェルキエ/トレイ

ø 48 - h 2.5 cm

18/10ステンレススチール ¥30,000

スチール、エポキシ樹脂加工(ホワイト) ・

¥20,000

ミケーレ・デ・ルッキの新作となるエスプレッソメーカーは、コーヒー好きの人々に向けてデザインされたものです。熱流体力学をベースとした技術をillycaffèと共同開発。そこにアレッシィのデザイン哲学を融合させた画期的なエスプレッソメーカー(Pulcina)は、さらに研ぎ澄ました感覚でコーヒーが楽しめるような形を追求しました。ポットの内部構造をしっかりと解析した上で、味わい深いコーヒーを作り出すために、湯が最適の状態での沸騰し、自動的に止まるような仕組みをillycaffèが考案しています。豆本来のうまみを丁寧に拾い上げながら、沸騰後は湯が噴き出すこともなく、じっくりと渋みと苦みを引き出すようにしてくれます。

——アルベルト・アレッシィ



Cha

Design : 深澤直人

〈Cha〉シリーズとして、すでにティーポット・ケトルは発表していましたが、これにクリーマーとシュガーボウルが追加されます。日本特有の究極のミニマリズムと滑らかな質感を追求する深澤直人のデザイン哲学は、アレッシィから近年発表している作品のなかでさらに鋭さを増しています。

—アルベルト・アレッシィ

チャ/クリーマー
ml 210 - 6 × 6 - h 9 cm
18/10ステンレススチール ¥10,000

チャ/シュガーボウル
210ml - ø 8 - h 7 cm
18/10ステンレススチール ¥15,000



Collo-alto

design : インガ・センベ

2012年に発表したリゾート用サービングスプーンを元に、インガ・センベはシンプルで機能的な上、おごそかな雰囲気を醸し出すカトラリーシリーズを発表しました。このデザインは本来、イタリアで親しまれているレシビ本『Cucchiario d'Argento』の50周年記念として雑誌『ドムス』が開催したスプーンのデザインコンペ用に考えられたものでした。「collo-alto」とはイタリア語で「タートルネック」を意味し、

構造、曲線と直線のコントラストは印象的です。細かくボリュームを調整しながら、全シリーズに同様のデザインを踏襲しています。

柄と先端をつなぐパーツを細く長く仕上げ、特徴的な形となった〈Collo-alto〉。凹凸、曲線と直線という相反する要素を同居させながらも、軽やかな印象に見えるようにカトラリーの厚みを細かく調整しています。

—インガ・センベ

コッコ・アルトノカトラリー
18/10ステンレススチール
下の左側から

ケーキサーバー 28 cm ・ ¥6,100	テーブルフォーク 20.8 cm ・ ¥2,500
レードル 30 cm ・ ¥10,000	テーブルスプーン 20.4 cm ・ ¥2,500
アイスクリームスプーン 14 cm ・ ¥2,000	デザートナイフ 20 cm ・ ¥2,400
モカスプーン 10.7 cm ・ ¥1,800	デザートフォーク 17 cm ・ ¥2,400
コーヒースプーン 12.5 cm ・ ¥1,800	デザートスプーン 17 cm ・ ¥2,400
ティースプーン 14.2 cm ・ ¥2,000	ペーストリーフォーク 16cm ・ ¥2,000
フィッシュナイフ 21 cm ・ ¥3,000	サラダサービングセット 26.5 cm ・ ¥10,000
フィッシュフォーク 19 cm ・ ¥3,000	サービングスプーン 25.5 cm ・ ¥5,000
テーブルナイフ 23 cm ・ ¥2,500	サービングフォーク 25.5 cm ・ ¥5,000





Rundes Modell

design : ヨーゼフ・ホフマン

丁寧に素材を選び、工程を厳しく管理しながら、機能的で便利なデザインを目指したウィーン工房。そのガイドラインに忠実に従って、ヨーゼフ・ホフマンが1906年にデザインした〈Rundes Modell〉は、斜めになったスプーンのくぼみがしばしば論争の元になり、その斬新な機能性が同時代の人々にはなかなか受け入れられませんでした。しかし、ウィーン工房が内装からテーブルセッティングまでを手がけたキャバレー・フレージャーマウスの常連客など、実際に使用した人々からの評判により、後にそうした噂は一掃されました。

近年のデザイナーがつくるカトラリーには、ホフマンの影響を少なからず受けた作品も多くあります。2000年に一旦アレッシィは18/10ステンレスによってこの名作を復刻しましたが、その後一時販売中止になっていました。2015年、我々は再びこのプロダクトの復刻に取り組み、フォーク、ナイフ、スプーン、フルーツ用フォーク&ナイフ、ティー&モカスプーン、フィッシュナイフ&フォークを発表します。スプーンには、ホフマンがデザインした横広のオリジナルバージョンに加え、2000年にウィーン的美術館、MAKのキュレーターであるエリザベス・シューマッターマイヤーが監修し、アレッシィがデザイン開発した縦長バージョンも追加しています。



モナコのレストラン「Louis XV」で使うためにアラン・デュカスから復刻を希望された〈Rundes Modell〉。ウィーン工房がキャバレー・フレージャーマウスのためにデザインした名作を再び発表できるのは最高の喜びです。

——アルベルト・アレッシィ

ルンデス・モデル/カトラリー
18/10ステンレススチール
下の左側から

テーブルスプーン(1906年版)
21 cm ・ ¥6,000

テーブルスプーン(2000年追加版)
21.5 cm ・ ¥6,000

テーブルフォーク
21.5 cm ・ ¥6,000

テーブルナイフ
21.5 cm ・ ¥6,400

デザートフォーク
18 cm ・ ¥3,600

デザートナイフ
18 cm ・ ¥5,400

ティースプーン
14 cm ・ ¥3,200

モカスプーン
10 cm ・ ¥2,400

フィッシュフォーク
19 cm ・ ¥4,000

フィッシュナイフ
19 cm ・ ¥4,000



Bark

design : ミシェル・ブキヨン&ドニア・マーウィ

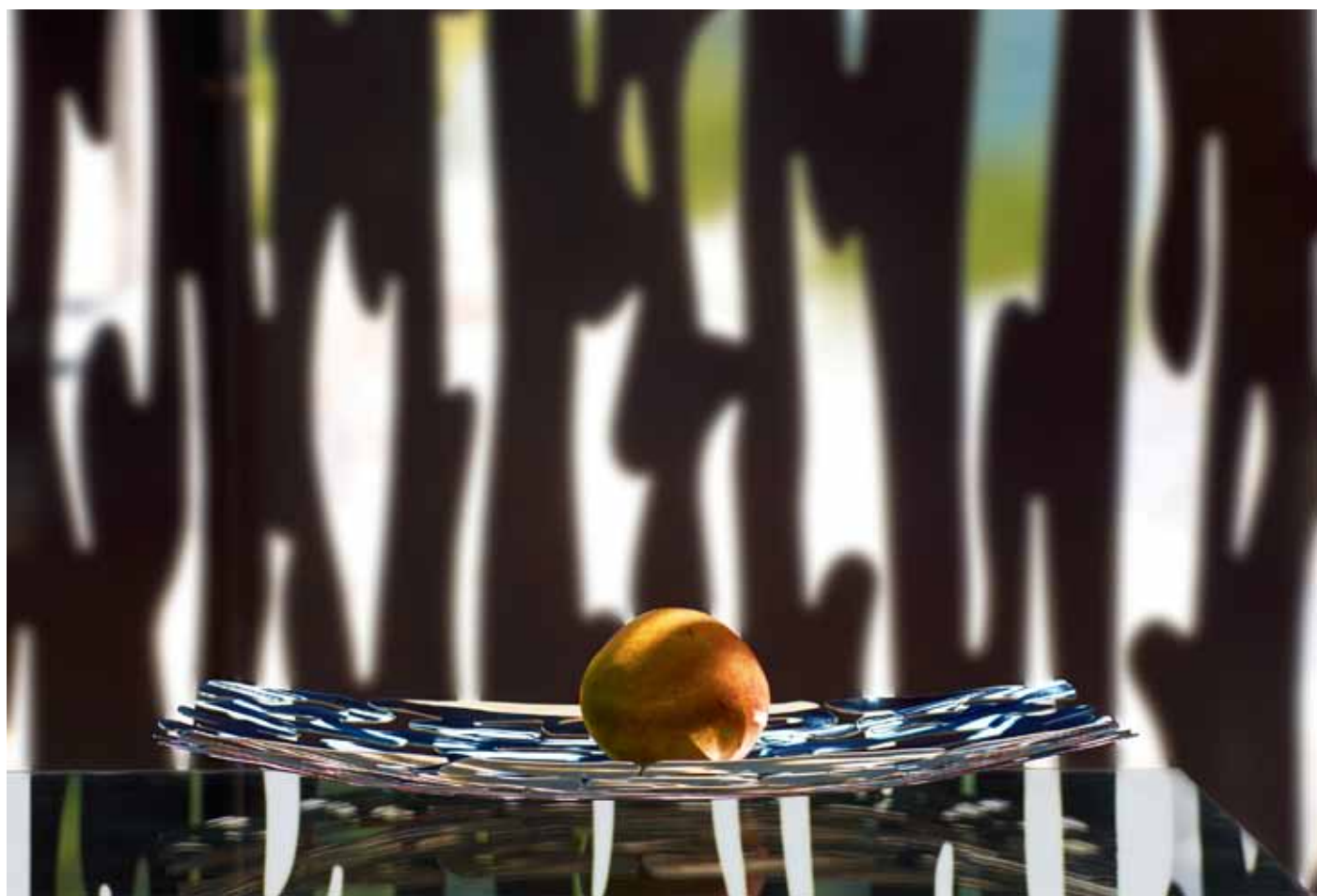
アレッシィのカタログに初登場となるミシェル・ブキヨン&ドニア・マーウィのセンターピース〈Bark〉。共に建築家でありながら、ブキヨンはデザイナー、またマーウィは画家、彫刻家という顔も持ち合わせています。ともにベルギー出身ですが、現在はイタリアのトスカーナに自宅兼アトリエ「Casa Boucquillon」を構え、ゆったりとした生活のなかで豊かなデザイン思想を熟成させています。省エネルギー設計を意識した家は、周辺環境の自然の色合いや多様な素材をそのまま取り入れています。

センターピース〈Bark〉は、自邸の鉄扉のためにデザインしたモチーフから生まれました。自然との対話を続ける彼ららしく、樹皮を意味する「bark」と名付け、フシを彷彿させる透かし彫りに、木の幹を意識した丸みを帯びたデザインを取り入れ、機能的かつ詩的な表現にまとめています。たっぷりとしたサイズなので、センターピースとしてだけでなく、コンテナーとしての使用もおすすめです。複数の成形工程の後に最終的にレーザーカットで仕上げています。

モノに魂、アイデンティティを与えつつ、いかに自然なかたちでモノがユーザーに語りかけ、深層心理に触れられるかということが、デザイナーの重要な役割です。〈Bark〉のデザインの元となったのは、トスカーナ地方の田舎町、ルッカにある我々のスタジオ兼自邸「Casa Boucquillon」の鉄扉ですが、この家は私たちの研究と修練の場でもあります。家にはほところどころに陰影と対流を生み出すための穴が開けられているのですが、〈Bark〉に並べたフルーツがしっかり呼吸できるようにと、木の枝で編み込んだ収穫カゴのようにたくさんのすき間を設けています。

——ミシェル・ブキヨン

パーク/センターピース
51.5 × 19.5 - h 5 cm
18/10ステンレススチール ・ ¥24,000
エポキシ樹脂(ホワイト、ブラック) ・ ¥18,000



Kaleidos

design : 新谷直子

アレッシィの生産技術の特徴の一つであるスチール板をカット&折り曲げ技術を効果的に利用し、新谷直子が作ったのがこの〈Kaleidos〉です。日本の伝統的な折り紙からインスピレーションを受け、大胆な曲げの技に挑戦しました。非常に複雑な工程ながら、明解で軽やかさも感じるデザインに仕上げられています。

カレイドス/バスケット

φ 26 - h 9 cm

18/10ステンレススチール ・ ¥24,000

スチール、エポキシ樹脂加工(ホワイト、ブラック)

¥18,000

シンプルにスチール板を曲げただけのバスケットは、ギリシャ語で「美しいものを見る」ことを示す「Kaleidos」という名前を付けました。エンドレスに連続する面が、周囲の風景や内容物をその表面に反射する様子は、いくつもの色や形が見える万華鏡(kaleidoscope)のようです。

——新谷直子



Celata

design : ジュリオ・イアケッティ

中世で使用されていた甲冑の兜をモチーフにしたバスケット〈Celata〉。「celata」とは、イタリア語で「隠している」という意味ですが、視界を維持しながら頭部を守る兜のように、スチール板をスリット状に効果的に構成しています。後の作業を簡潔にまとめるために、カットの段階で細かなパターンを設定。段階的に立ち上げながら、機能的な形へと仕上げられています。

チェラータ/バスケット

26 × 22.5 - h 9 cm

18/10ステンレススチール ¥22,000

スチール、エポキシ樹脂加工(ブラック、オレンジ)

¥15,000





Noé

design : ジュリオ・イアケッティ

1950年代後半から70年代初頭にかけて、ルイジ・マッソーニ&カルロ・マゼッリ(のちにマッソーニはアンセルモ・ヴィターレとも協業)がデザインしたコーヒー&ワインシリーズに、ジュリオ・イアケッティが新作の大型アイスボウルを追加しました。ワインボトルなら5本、マグナムボトルなら2本までの収容可能。エッジについた凹部で、ボトルを安定して支える仕組みになっています。イタリアンネッサンスの絵画にも登場するテーブルセッティングを基本としています。



ノア/アイスボウル
 ø 33 - h 20 cm
 18/10ステンレススチール ¥50,000

Noé

design : ジュリオ・イアケッティ

コルク栓を保護するために付けられているワインボトルのシール。このシールのカットを極めて簡単に、スタイリッシュに行えるのが、イアケッティがデザインしたこの栓抜きです。リングの内側に隠された3枚の刃が隠されており、操作はボトルの口にリングをあてて、外側にあるボタンを押しながら回すだけ。シールをカットした後は、2段階レバー式のクラシックなスタイルの栓抜きでコルクを簡単に抜くことができます。



Noéシリーズに新たに加わったこの栓抜きは、自分でワインボトルを開けるときに求められる煩雑なプロセスを丁寧にサポートしてくれます。コンパクトながら、プロのソムリエが使う栓抜きと同様の機能を保証。軽量メタルを素材に使うことで、余計な力を込めることなく、楽しく、かつ正確にワインボトルを開けることができます。

——ジュリオ・イアケッティ



ノア/栓抜き
 14.5 × 4.5 - h 2 cm
 アルミニウム製
 アルミニウム加工 ¥9,000
 色仕上げ(ダークグレー、ホワイト) ¥9,000



Sfrido

design : ヴアレリオ・ソメツラ

機能性と直結した特徴的なかたちをしたピーラー〈Sfrido〉。剥いた後の皮の形状からヒントを得たもので、その名前もイタリア語で“スクラップ”を意味する言葉「sfrido」に由来しています。柄の部分はリボンのようにひねりながら刃を支えています、大胆にカーブさせることでサイズを抑えながら、自然な形で握りやすく、使いやすいように設計しています。柄の部分はステンレススチールの鏡面仕上げ、刃はAISI420スチールの一枚刃で、あらゆる野菜に対応します。

T-1000

design : ヴアレリオ・ソメツラ

2つの滴が一つに結集したようなその形は、溶解した鉄の滴をイメージしたもの。映画『ターミネーター2』に登場する液体金属のボディを持つアンドロイド「T-1000」からその名前を取っています。

2重構造の鏡面ステンレスを使用しており、スプーンだけでなく、ヘラやお玉といった調理道具を置くのにも便利で、キッチンやダイニングをいつもきれいに保つことができます。食洗機での洗浄も可能です。



T-1000/スプーン置き
17 x 11 - h 1.3 cm
18/10ステンレススチール ¥8,000



スフレード/ピーラー
6.5 x 6 - h 3 cm
18/10ステンレススチール ¥6,000
AISI420スチール





Oliette

design : マルタ・サンソーニ

普段使いをするオリーブオイルのボトルの収納のために、レーザーカットしたスチール板で作ったのがこの(Oliette)。マルタ・サンソーニが2014年にデザインしたオリーブオイルテスター〈Fior d'olio〉からスタートしたプロジェクトは、オリーブの木をモチーフにさらにエレガントな姿をした新しいアイテムへと成長を遂げました。

オリエッテ/オリーブオイルボトルスタンド

ø 12 - h 10 cm

18/10ステンレススチール ・ ¥12,000

スチール、エポキシ樹脂加工(ホワイト、グリーン) ¥10,000

私の母は、スライスしたパンにオイルと塩を載せたものをおやつ代わりによく出してくれました。トスカーナに生まれ育った私のこの実体験が、一連のデザイン表現には活かされています。日々の食卓に欠かせないオリーブオイルを象徴的に扱いながらも、テーブルクロスなどを汚さないような使いやすい仕組みも考えました。

——マルタ・サンソーニ



Antechinus

design : アニタ・ディニン

長年、金属素材とその可能性について研究を重ねてきたタスマニア在住のデザイナー、アニタ・ディニン。薄いステンレス板を鑄型により一体成形したこのチーズ用ナイフは、2014年にオーストラリアで開催した「Alessi and Living Design Award」で優勝した作品です。その形は、スライスしたチーズ、そしてチーズが大好物の小さなネズミをモチーフにしており、「antechinus」という名前も、オーストラリアの原生種であるネズミから取ったものです。

アンテキヌス/チーズ用ナイフ

19 × 2 - h 4.5 cm

スチール AISI 420 ¥6,000

Xmas Friends Natalino a Nascondino Get Nuts!

design : マッシモ・ジャコン

マッシモ・ジャコンによるクリスマスシリーズに、楽しい新作が追加されました。一連の人気キャラクター〈Natalino〉、トナカイの〈Alice〉、クマの〈Orson〉、雪だるまの〈Hal Freddo〉が、ゆかいな表情を見せてくれます。



Get Nuts!

クリスマスパーティのときに、スナックやナッツをまとめて食卓に出すときに便利なボウル。Natalinoが食いしん坊なリスにナッツを投げている様子がポップに描かれています。

ゲット・ナッツ! / ナッツボウル

ø 24 - h 10.5 cm

磁器 (ホワイト、レッド) ¥10,000



Xmas Friends

ユニークなキャラクターの表情が印象的な小さな置物は、大きなクリスマスツリーが置けないオフィスや家の小さなコーナーに置いたりするのにオススメ。クリスマスが待ち遠しいという人たちにピッタリのアイテムです。

クリスマス・フレンズ / フィギュリン

13 × 12 - h 15 cm

磁器、手作業による絵付け ¥9,000



Natalino a Nascondino

森のなかでかくれんぼをしているキャラクターたちの姿が描かれたケーキプレート。取り分けがしやすいように、円形プレートのリムは少し立ち上がった形にデザインされています。

ナタリーノ・ア・ナスコンディーノ / ケーキプレート

ø 31 - h 3 cm

磁器 ¥8,000



シリーズ
新展開



Arcangiolo/ツリートップ用オーナメント
6 × 5 - h 25 cm
吹きガラス、手作業による絵付け・¥10,000



Pignola/クリスマス用オーナメント
ø 9 - h 13 cm
吹きガラス、手作業による絵付け ¥3,000



Pazzo di Neve/クリスマス用オーナメント
11 × 9 - h 10.5 cm
吹きガラス、手作業による絵付け ¥3,000

Palle Presepe

design : マルチェロ・ジョリ

2012年からマルチェロ・ジョリが担当しているクリスマスオーナメントシリーズ〈Palle Presepe〉は、馬小屋降誕のシーン再現するクレッシュとクリスマスツリー飾りの2つに分かれますが、今年はデザインや仕上げの異なる3つの新作を発表します。

松ぼっくりの〈Pignola〉と雪だるまの〈Pazzo di Neve〉という2つのキャラクターを追加。直径9cmのLサイズは、部屋の明かりやキャンドルの灯にきらきらと輝くような、光沢のあるゴールド仕上げに。直径6cmのSサイズは、まるで石鹸の泡のように透明で玉虫色の光を放つ釉薬を吹きガラスに施しています。

そして、最後にツリートップとして用意したのが、ラッパを吹きながらお告げをする天使をモチーフにした〈Arcangiolo〉です。伝統的なクリスマス飾りをユニークな形で表現し、楽しいクリスマスをさらに賑やかに盛り上げてくれます。



これまでのオーナメントがクリア仕上げとゴールド仕上げで新登場・¥3,000~

新仕上げ

Christmas Figures

design : マッシモ・ジャコン

アレッシィのプロジェクトとして、2007年から連続して発表し、いまやコレクターアイテムにもなっているマッシモ・ジャコンのフィギュリン。2015年は、たまご売りの〈Madame Coccodè〉とメンドリ、水くみの〈Peppo al pozzo〉、ウサギと一緒に眠る〈Giovannino Pisolino〉、少年と歌うオンドリのペア〈Buster and Rooster〉という4つの新シリーズが追加されます。

PEPPO AL POZZO
5.5 × 2.8 - h 4.6 cm
磁器、手作業による絵付け ¥5,500

MADAME COCCODÈ
5.5 × 2.8 - h 5.5 cm
磁器、手作業による絵付け ¥5,500

BUSTER AND ROOSTER & GIOVANNINO PISOLINO
3.9 × 3.5 - h 4.5 cm
5.7 × 3 - h 4.2 cm
磁器、手作業による絵付け ¥6,000



Love Design. Fight AIDS.



AIDS患者の支援団体(RED)とのパートナーシップを通し、アフリカでHIVや結核、マラリアと闘う人々を援助することを目的にボノとボビー・シュライヴァーが2006年に設立した基金、グローバルファンドに対し、売上の一部を寄付するスペシャルコレクション(PRODUCT)REDを発表します。

設立以来(RED)はすでに3億ドルをグローバルファンドに寄付してきました。(RED)のオリジナルプロダクトは共通して丸括弧と赤い色をモチーフにしており、赤はアフリカにおけるAIDSの緊急性を示すテーマカラーでもあります。

アレッシィとの協働では、代表作でもあるアレッサンドロ・メンディーニの〈Anna G.〉と〈Alessandro M.〉の栓抜きの特典バージョンを製作しました。また、AIDSの予防対策と認知を広めるために1999年にスーザン・コーンがデザインしたコンドームボックス(写真下)も復刻します。3つのアイテムはそれぞれ表面に丸括弧のなかに描かれたハートマーク、背面に (PRODUCT)REDのロゴマークが入っています。このハートマークには、人々が自身の問題として捉え、前向きに社会を変えていく意識を持ってほしいという意味も込められてい



コンドームボックス

さらにベストセラーのなかから、以下の6つのアイテムのスペシャルバージョンも合わせて発表します。

- ① エマ・シルヴェストリス のバスケット〈Mediterraneo〉
- ② ミリアム・ミッリのティーディフューザー〈You〉
- ③ ミリアム・ミッリのアイスクリームボウル&スプーン〈Big Love〉
- ④ アレハンドロ・ルイズのチーズグレーダー〈Parmenide〉
- ⑤ ビアジオ・チゾッティのボトルオープナー〈Diabolix〉
- ⑥ ジム・ハノン・タンのチリスクラッチャー〈Piccantino〉

すべての製品の売上の5%~10%を寄付することになっており、これによりそれぞれ4日~27日の延命治療が可能になることが予想されます。

このたび(RED)と新たに貴重な協力体制が生まれたことを、とても光栄に感じています。デザインカンパニーとしての我々のミッションは、クリエイティブな物を作り出すことによって人々のなかに眠る芸術や詩情を感化することにあります。つまりクリエイティブとは我々の日常のベースにあるもので、それはときにほかの人々をときに助けるという責任を負うものでしょう。アレッシィは、互いを思い、団結することに尽力すること、我々の使命だと考えています。(RED)の美しく清らかなプロジェクトにパートナーとして迎え入れていただいたことに感謝いたします。

—アルベルト・アレッシィ